



天気 晴れ  
昨日、野焼きをした土器を灰の中から取り上げました。

乗せてあったトタンを取り除くと、薄いピンクがった赤褐色に焼きあがた土器が姿をみせました。「きれいな色に焼けている」「壊れていない、よかった」と歓声があがりました。



塾生が作った土器、一つひとつに対して、今回指導いただいた陶芸家の宮本先生と(公財)滋賀県文化財保護協会の鈴木先生から講評いただきました。

縄文土器の特徴である縄の模様がしっかりついた土器や、土器の上端にへびやつばめの飾りをつけたり、ゲームのキャラクターをイメージしたものなどユニークで、想像力溢れる力作ばかりでした。



今日の昼食は、ちらし寿司とすまし汁で、暑いなかでも食が進み、おいしくいただきました。



午後からは、丹波の森公園の多目的グラウンド近くの柏原川に出かけ、水生生物の観察をしました。

丹波地域のホトケドジョウを守る会の山科会長や会員の方から「ガサガサ」のやり方の指導を受け、川に入り、魚とりをしました。

ムギツク、オイカワ、ミナミメダカ、ヌマエビ、ミズカマキリ、ハグロトンボのヤゴ、トノサマカエルなどがとれ、その特徴をじっくり観察しました。

